

Weekly Report Vol.①

2016-2017 年度 7 月第 1 例会(通算 668 回)

坂根丸、晴れ晴れしく船出

組織の大幅改編、委員会活動の重視、クラブ活動広報の改革、新規事業の創設、事務局の開設等、多くのクラブ改革を打ち出してきた坂根隆志会長の年度がいよいよスタートした。

点鐘を行った後、国家・君が代、ロータリーソング・我らの生業斉唱と続き、坂根新会長は登壇し、初の会長挨拶に臨んだ。坂根会長は昨年度策定した戦略計画に沿って活動し、また自分の行いたい奉仕活動をロータリー活動を通じて実践していきたいと語った。“人類に奉仕するロータリー”というテーマを掲げた J. ジャーム RI 会長は「意義ある奉仕活動を行う最善の道は、ロータリー会員になることである」と言っている。ロータリー活動を通じて奉仕活動をしたいという坂根会長の思いを表しているようだ。

第 1 回例会のゲスト・ビジターは、藤沢東 RC の鈴木和夫様と坂根会長ご紹介の内海雅文さん。

鈴木様からはエール大学合唱団チャリティコンサートについてお話しいただいた。

林会員の前年度会計報告の後には委員会報告。

今週控えている富士登山について高木会員から、坂根会長からはその打ち上げについて、米山ビーチクリーンキャンペーンについて加藤会員から、ゴルフ打ち上げ BBQ については宗藤会員からそれぞれ報告があった。

幹事報告としては、第 3 グループ共同事業の遊行の盆における踊り手と、ポリオキャンペーンの参加者募集の件、青少年交換募集の件、また事務局開設の途中経過について報告がされた。

クラブフォーラムでは会長及び各委員長より本年度の方針・抱負を話してもらった。

坂根会長の点鐘で閉会し、その後第一回理事会が開催された。

何かをなさんとすれば、その分労力や時間を要するもの。

今年度様々な改革を掲げている坂根会長を、その実現に向け皆で支えていきたいものである。



前年度会長幹事と一緒に



新年度は和やかにスタート



富士登山について、高木さん

Vol.12

個性豊かな当クラブのメンバー名鑑

坂根隆志さん Takashi Sakane

「会議を重ねすぎると、いつの時代にも起こったことが起こる。すなわち、ついに最悪の策が採られるということである。」
効率主義と独自の理論でクラブ改革という戦いに挑む新会長。果たして勝利をつかむことができるか？



会長挨拶をする坂根会長

式次第

19:00 点鐘

- ・ 国家斉唱
- ・ ロータリーソング 斉唱
「我らの生業」
- ・ 四つのテスト
- ・ 7 月誕生日 小川隆之
- ・ 来賓・ビジター
鈴木和夫様(藤沢東 RC)
内海雅文様(土地家屋調査士)

・ 例会出席

・ 100%記念品贈呈

相澤光春 高木浩一
市川洋 田島透
藤井尚孝

・ 坂根会長挨拶

・ 委員会報告

・ 鈴木和夫様

エール大学合唱団チャリティー
コンサートのお知らせ

・ 幹事報告

・ スマイル/新倉/出席率報告

19:30 クラブフォーラム

会長・各委員長所信

20:00 点鐘

終了後 第一回理事会